

**令和7年度 第10回小児中央治験審査委員会
会議の記録の概要**

開催日時	令和8年1月20日(火) 14:00~15:00
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 教育研修棟 会議室
出席委員	鈴木 康之、赤羽 三貴、前川 貴伸、福家 辰樹、嶋田 せつ子、柳町 昌克、高橋 尚人、 岩田 敏、赤羽根 秀宜、櫻井 浩子、荻谷 夏子、梅本 千鶴 ※但し、当該治験に関係のある委員は審議及び採決に参加しない。

●議題及び審議結果を含む主な議論の概要

1. 新規治験の審査

1)

成分記号	SAR446681	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ステージ3の1型糖尿病を有する1~25歳の患者を対象としたteplizumabの有効性及び安全性をプラセボと比較検討する試験		
治験依頼者	サノフィ株式会社		
治験実施施設	7施設		
審議事項	〔新規審査〕 治験責任医師(代表者)から本試験の概要説明後、これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の適否について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

2)

成分記号	Etrasimod (APD334/PF-07915503)	開発相	第Ⅱ相(Ⅱa・Ⅱb含む)
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼によるAPD334/PF-07915503の第Ⅱ相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	1施設		
審議事項	〔新規審査〕 治験責任医師(代表者)から本試験の概要説明後、これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の適否について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

2. 治験継続の審議

※) [安全性情報]の「当該治験薬で発生した重篤な有害事象」には個別症例報告、年次報告(治験安全性最新報告概要)、研究報告、措置報告、使用上の注意改訂のお知らせを含む。

1)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象とした LY3009104 の長期第Ⅲ相試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

2)

成分記号	somapacitan	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	2 歳又はそれ以上の年齢においても成長の catch-up がみられなかった Small for Gestational Age 性低身長症患儿を対象として、somapacitan の週 1 回投与の有効性及び安全性を 1 日 1 回投与の Norditropin® と比較検討する用量設定試験		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

3)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による全身型若年性特発性関節炎を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相二重盲検試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

4)

成分記号	Lonapegsomatropin	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ICON クリニカルリサーチ合同会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第 3 相試験		

治験依頼者	(治験国内管理人) ICON クリニカルリサーチ合同会社
治験実施施設	6 施設
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

5)

成分記号	CP-690, 550	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による、潰瘍性大腸炎を有する小児患者を対象とした CP-690, 550 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別紙		
審議結果	<u>承認</u>		

6)

成分記号	QGE031	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ピーナッツアレルギー患者を対象に ligelizumab (QGE031) の有効性及び安全性を評価する試験		
治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	<報告> ・開発中止報告書		

7)

成分記号	SZC	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による小児の高カリウム血症を対象とした SZC の第 3 相臨床試験		
治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

8)

成分記号	RPC1063	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性潰瘍性大腸炎小児患者を対象とした RPC1063 の第Ⅱ/Ⅲ 相試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>< 報告 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験実施計画書別冊 		
審議結果	承認		

9)

成分記号	NN8640	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	Small for Gestational Age 性低身長症、ターナー症候群における低身長、ヌーナン症候群における低身長又は特発性低身長症の患児を対象として、週 1 回投与のソマップシタンの効果及び安全性を 1 日 1 回投与のノルディトロピン®と比較し、ソマップシタンの長期安全性を評価するバスケット試験		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	9 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	承認		

10)

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有する又は保有しない 12 歳未満の小児血友病 A 又は B 患者を対象とした concizumab による予防治療の有効性、安全性及び薬物動態を検討する非盲検試験 (NN7415-4616)		
治験依頼者	ノボ ノルディスクファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>[重篤な有害事象等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SAE 等報告書 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	承認		

11)

成分記号	ABT-494 (Upadacitinib)	開発相	第 I 相
治験課題名	アッヴィ合同会社の依頼による ABT-494 (Upadacitinib) の第 I 相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

12)

成分記号	GWP42003-P	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	(治験国内管理人) IQVIA サービスズ ジャパン合同会社の依頼によるレノックス・ガストー症候群、ドラベ症候群または結節性硬化症患者を対象としたカンナビジオール経口液剤 (GWP42003-P) の第 3 相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) IQVIA サービスズ ジャパン合同会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

13)

成分記号	DRB436 / TMT212	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社依頼による DRB436/TMT212 のロールオーバー試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

14)

成分記号	PF-06741086	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有または非保有の小児血友病患者を対象とした marstacimab 定期投与第 3 相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		

治験実施施設	3 施設
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

15)

成分記号	QGE031	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による食物アレルギー患者を対象とした QGE031 の第Ⅲ相継続試験		
治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	<報告> ・開発中止報告書		

16)

成分記号	CTL019	開発相	第Ⅲ相 b
治験課題名	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による CTL019 の第Ⅲ相 b 相試験		
治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [重篤な有害事象等] ・SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

17)

成分記号	nemolizumab	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	nemolizumab の乳幼児及び小児アトピー性皮膚炎患者を対象とした第Ⅲ相試験—比較/長期投与試験— (治験実施計画書番号：M525101-06)		
治験依頼者	マルホ株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施体制の変更について ・治験実施計画書別紙		
審議結果	承認		

18)

成分記号	ABT-494	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	活動性潰瘍性大腸炎を有する小児患者を対象としたウパダシチニブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験薬概要書 ・Thank you letter 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験終了報告書		
審議結果	<u>承認</u>		

19)

成分記号	NN7769	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	血液凝固第Ⅷ因子インヒビターを保有する又は保有しない血友病 A 患者を対象とした Mim8 の長期安全性及び有効性を検討する非盲検試験		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

20)

成分記号	AMG 785	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アムジェン株式会社の依頼による骨形成不全症の小児及び青年患者を対象とした AMG 785 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アムジェン株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

21)

成分記号	APD334 / PF-07915503	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による APD334 / PF-07915503 の第Ⅱ相試験		

治験依頼者	ファイザー株式会社
治験実施施設	2 施設
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

22)

成分記号	PF-07321332	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	重症化リスクの高い症候性の小児 COVID-19 外来患者を対象にニルマトレルビル／リトナビルの安全性、薬物動態および有効性を評価する第 2/3 相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

23)

成分記号	TAK-620	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	武田薬品工業株式会社の依頼による小児及び青年期の造血幹細胞移植（HSCT）患者又は固形臓器移植（SOT）患者におけるサイトメガロウイルス（CMV）感染／感染症を対象とした TAK-620 の第 3 相試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [重篤な有害事象等] ・SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

24)

成分記号	CNS7056	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	全身麻酔を施行する日本人小児手術患者を対象に CNS7056 の有効性、安全性及び薬物動態を検証するための第Ⅲ相医師主導治験 (P-REMI trial)		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象		

	[治験に関する変更] ・添付文書の改訂 ・治験実施計画書 [モニタリング] ・モニタリング報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

25)

成分記号	ABT-494	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	活動性クローン病を有する小児患者を対象としたウパダシチニブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験薬概要書 ・Thank you letter 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

26)

成分記号	PF-06741086	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有または非保有の血友病治験参加者を対象とした marstacimab 非盲検延長第3相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

27)

成分記号	Axatilimab (INCA034176)	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による慢性移植片対宿主病を対象とした Axatilimab の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象		

	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

28)

成分記号	該当なし	開発相	第IV相
治験課題名	An observational study of real-world outcomes in Japanese children with achondroplasia initiating Voxzogo® before the age of 2 years ボックスゾゴ®を2歳未満で開始する軟骨無形成症を有する日本人小児を対象としたリアルワールド転帰の観察試験		
治験依頼者	BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	<報告> ・ 治験実施計画書別紙 ・ 治験実施計画書の運用及び記載の変更に関するレター		

29)

成分記号	Vedolizumab (MLN0002)	開発相	第III相
治験課題名	武田薬品工業株式会社の依頼による中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎又はクローン病の小児患者を対象としたベドリズマブ皮下注製剤の第3相試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・ 治験実施計画書 ・ 同意説明文書、治験参加カード 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

30)

成分記号	アニフロルマブ	開発相	第III相
治験課題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデスに罹患した5歳以上18歳未満の小児患者を対象としたアニフロルマブの第III相試験		
治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・ 同意説明文書、アセント文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

31)

成分記号	NPC-25	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	NPC-25 の小児低亜鉛血症患者に対する第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ノーベルファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	<報告> ・ 治験終了報告書		

32)

成分記号	ABBV-066 (Risankizumab)	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	活動性クローン病を有する小児患者を対象としたリサンキズマブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・ Thank you letter 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・ 治験実施計画書別冊		
審議結果	承認		

33)

成分記号	Brivaracetam	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	小児てんかん患者に対する BRIVARACETAM 併用投与における長期安全性及び忍容性を評価する、非盲検、単群、多施設共同試験		
治験依頼者	ユーシービージャパン株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

34)

成分記号	NT 201	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	痙縮を有する小児患者を対象とした NT 201 の非盲検、非対照、単群試験		
治験依頼者	帝人ファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		

審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験実施計画書 ・治験薬概要書 ・Thank you letter 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

35)

成分記号	RBM-007	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	RBM-007 の軟骨無形成症の小児を対象とした長期投与試験		
治験依頼者	株式会社リボミック		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・血清中 NT-proCNP 値の測定終了に関するお知らせ ・在宅投与時の安全性確保について 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・在宅投与時の安全性確保について		
審議結果	承認		

36)

成分記号	ABT-199/CMA-676/シタラビン/アザシチジン	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	小児再発急性骨髄性白血病に対してフルダラビン+シタラビン+ゲムツズマブオゾガマイシンにベネトクラクス併用の有無を検証するランダム化比較第Ⅲ相試験		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 ・添付文書の改訂 [治験に関する変更] ・添付文書の改訂 [モニタリング] ・モニタリング報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

37)

成分記号	LNP023	開発相	第Ⅲ相
------	--------	-----	-----

治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社
治験実施施設	1 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・実施医療機関及び治験責任医師一覧
審議結果	承認

38)

成分記号	rozanolixizumab (UCB7665)	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	ユーシービージャパン株式会社の依頼による全身型重症筋無力症の小児患者を対象とした ROZANOLIXIZUMAB の治験		
治験依頼者	ユーシービージャパン株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・同意説明文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

39)

成分記号	rozanolixizumab(UCB7665)	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ユーシービージャパン株式会社の依頼による全身型重症筋無力症の小児患者を対象とした ROZANOLIXIZUMAB の治験		
治験依頼者	ユーシービージャパン株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・同意説明文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

40)

成分記号	Vortioxetine	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	うつ病を有する 12～17 歳の日本人小児患者を対象にボルチオキセチンを経口投与したときの有		

	効性、安全性及び薬物動態を評価する試験
治験依頼者	武田薬品工業株式会社
治験実施施設	1 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別紙
審議結果	<u>承認</u>

41)

成分記号	LNP023	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による原発性 IgA 腎症を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

42)

成分記号	ACP-015	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	軟骨無形成症小児患者（2 歳以上 11 歳以下）を対象に ACP-015 を週 1 回 52 週間皮下投与した際の有効性及び安全性を評価する多施設共同、非盲検、非対照、単群試験		
治験依頼者	帝人ファーマ株式会社		
治験実施施設	7 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・治験実施計画書読み替えレター ・治験補助ツール 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書分冊		
審議結果	<u>承認</u>		

43)

成分記号	BMN111	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	月齢 0 ヶ月以上 36 ヶ月未満の軟骨低形成症の乳幼児患者を対象としたボソリチドの安全性及び有効性を評価する第 II 相無作為化二重盲検プラセボ対照多施設共同試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) イーピーエス株式会社		

治験実施施設	1 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

44)

成分記号	LP352	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	Longboard 社の依頼による小児及び成人の発達性てんかん性脳症患者を対象とした LP352 の第 3 相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) 株式会社 新日本科学 PPD		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・同意説明文書 ・投与量参照カード、Seizure Diary Screen Images 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

45)

成分記号	LP352	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	Longboard 社の依頼による小児及び成人の Dravet 症候群患者を対象とした LP352 の第 3 相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) 株式会社 新日本科学 PPD		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・同意説明文書 ・投与量参照カード、Seizure Diary Screen Images ・治験実施計画書別紙 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

46)

成分記号	Vedolizumab	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	武田薬品工業株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎又はクローン病の小児患者を対象としたベド リズマブ皮下注製剤の第 3b 相試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		

治験実施施設	1 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

47)

成分記号	ALXN1720	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アレクシオンファーマ合同会社による小児全身型重症筋無力症患者を対象とした ALXN1720 の第 3 相試験		
治験依頼者	アレクシオンファーマ合同会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験薬使用補助ツール 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

48)

成分記号	TK111	開発相	第 I 相
治験課題名	ヒト再構成弾性軟骨を用いた小児鼻変形に対する第 I 相医師主導治験		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・治験実施計画書 ・同意説明文書 ・モニタリングに関する手順書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別紙		
審議結果	<u>承認</u>		

以上